

平成27年度大学教育再生戦略推進費 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+) 計画調書

[基本情報]

1. 大学名	愛媛大学							
2. 機関番号	申請 大学	16301						
3. 事業者 <small>(大学等の設置者)</small>	ふりがな	おおはし	ゆういち				学長	
	(氏名)	大橋 裕一		(所属・職名)				
4. 申請者 <small>(大学の学長)</small>	ふりがな	おおはし	ゆういち				学長	
	(氏名)	大橋 裕一		(所属・職名)				
5. 事業責任者	ふりがな	にしな	ひろしげ				理事・副学長	
	(氏名)	仁科 弘重		(所属・職名)				
6. 事業名	地域の未来創生に向けた“愛”ある愛媛の魅力発見プロジェクト							
7. 事業のキーワード	キャリア形成、県内就職率、インターンシップ、ワークショップ							
8. 事業のポイント <small>(400字以内) (329.5文字)</small>	<p>愛媛大学(COC大学)は、愛媛県を事業協働地域とし、県内5大学や愛媛県、経済団体及びその会員企業、金融機関、NPO等の参画による事業協働機関を構成し、地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラム改革を行う。具体的には、「愛媛県内就職・定住の促進プログラム」という総称で、1年次から就職活動直前の3年次まで全学対応の必修科目や選択科目を設け、切れ目なくキャリア形成授業を展開する。併せて様々なセミナー、インターンシップなどキャリア形成事業を推進する。また、愛媛県等と連携して、地方創生の総合戦略などを推進し、既存企業の活性化による雇用拡大や、企業誘致や新規企業の立ち上げによる雇用創出によって、学卒者の県外流出を食い止め、地域経済の縮小に歯止めをかける。</p>							
9. 学生・教職員数	学生数				教職員数(H27.5.1)			
		入学定員 <small>(平成27年度)</small>	全学生数 <small>(H27.5.1)</small>	収容定員 <small>(平成27年度)</small>	定員充足率 <small>(H27.5.1)</small>	教員数	職員数	合計
	学部	1,790 人	8,359 人	7,550 人	110.7%	845 人	1,292 人	2,137 人
	大学院	478 人	1,167 人	1,050 人	111.1%			
合計	2,268 人	9,526 人	8,600 人	110.8%				
10. 学部・研究科等名	学部等数	7			研究科等数	6		
	<p>(学部等名) 法文学部、教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部、スーパーサイエンス特別コース</p> <p>(研究科等名) 法文学研究科、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科、農学研究科、連合農学研究科</p>							
11.	<p>学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況について、公表しているHPのURL</p> <p style="text-align: center;">http://www.ehime-u.ac.jp/edu_information/index.html</p>							

12. 事業経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て						
年度(平成)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	合計
事業規模						
内訳	補助金申請額					
	大学負担額					

※1. 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金(公募要領P. 9の2. (11)参照)は「大学負担額」に計上しないこと。

※2. 国立大学における運営費交付金、公立大学における運営費交付金等、私立大学の私立大学経常費補助金等は「大学負担額」に計上しないこと。

※3. 事業申請書中、他の補助金事業の取組は「申請書等の作成・提出方法」において示しているとおり、別の色で記載すること。ただし、事業経費欄には含めないこと。

13. 事業協働機関	(参加大学)
	今治明德短期大学、聖カタリナ大学、聖カタリナ大学短期大学部、松山東雲女子大学、松山東雲短期大学
	(参加自治体)
	愛媛県
	(参加企業等)
	愛媛県商工会議所連合会、愛媛県商工会連合会、愛媛県中小企業団体中央会、愛媛経済同友会、愛媛県中小企業家同友会、愛媛大学社会連携推進機構研究協力会、経済団体の会員企業、伊予銀行、愛媛銀行、愛媛信用金庫、一般社団法人えひめ若年人材育成推進機構、NPO法人ワークライフ・コラボ

14. 事業の一部を協力する大学	
------------------	--

15. 事業事務総括者部課の連絡先 ※採択結果の通知、ヒアリング等の事務連絡先となります。			
部課名			所在地
責任者	ふりがな (氏名)		(所属・職名)
担当者	ふりがな (氏名)		(所属・職名)
	電話番号		緊急連絡先
	e-mail(主)		e-mail(副)

※原則として、当該機関事務局の担当部課とし、責任者は課長相当職、担当者は係長相当職とします。

e-mail(主)については、できる限り係や課などで共有できるグループメールとし、必ず(副)にも別のアドレスを記入してください。

(大学名:愛媛大学)